

# 「学び直し」の促進に向けた 学習記録ツールの作成について

戸田市教育委員会事務局  
生涯学習課



1

## 目次

1. 作成の背景と目的
2. 他自治体での事例
3. 戸田市版学習記録ツール（案）
4. 今後の活用予定

2

## 1. 学習記録ツール作成の背景と目的

人生100年時代における「生涯学習」「学び直し」の重要性の高まり

### 人生100年時代

高齢者から若者まで、全ての国民に活躍の場があり、  
全ての人が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会

生きがい  
楽しさ

学ぶ楽しさ・つながりづくり  
知的好奇心  
自分をアップデート（自分磨き）

社会の一人として  
生きていく

変化の激しい社会を生き抜いていくために、新たな知識や考え方について学び続ける

学校教育以外の学びの場の重要性  
+  
過去の学歴ではなく最新の学習歴を更新し続ける

3

## 1. 学習記録ツール作成の背景と目的

「学び直し」の促進に向けて  
自分にとって必要な学び・やりたい学びを自分で設計したり、  
学習活動を振り返ることを通して、自己学習力を高めていくことが必要



どんなことを学んできて、  
今どんなことができて、  
これからどんなことをやりたいのか、  
自分自身を見つめ直す  
+  
講座や様々な経験から何を学んだか  
振り返る

### 「学習記録ツール」の活用

学習過程や成果を記録・集積することで、学習履歴や到達度を振り返り、  
自身の生涯設計や学習計画、地域活動に役立てることに寄与する

- ・リカレント（学び直し）の推進につながるもの
- ・講座を受講して終わり、ではなく、次の学習に繋げてもらう

4

## 2. 他自治体での事例 京都市「京まなびパスポート」

これまでの自分を振り返ってみましょう。

- 学校学習歴
- 職業
- ボランティア歴
- 地域活動歴
- 資格リスト
- 学習活動歴
- 表彰歴
- 自己評価

学習記録

日 月 年 日

午前・午後 時 分 ~ 午後・午後 時 分

講座名等

場 所

受講・特記事項

京都市教育委員会HP（取得日：令和4年7月15日）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000179507.html>

## 2. 他自治体での事例 京都市「京まなびパスポート」

### ▶ 「京まなびパスポート」には何を記録したらいいの？

下記のような学びを記録してください。

- ・各種講座，講演会，教室等への参加
- ・博物館，美術館，体験施設などの見学，利用
- ・ボランティア活動，地域活動への参加
- ・ビデオコンテンツ，インターネットなどの動画鑑賞による学習
- ・学んだ成果を活かすための活動（例：学んだ内容を地域活動や子どもたちの指導をして実践した場合など）

### ▶ 学びの場はどうやって見つけるの？

- ・京都市生涯学習情報提供検索システム「京（みやこ）まなびネット」[\(外部リンク\)](#)

※ 「京（みやこ）まなびネット」では さまざまな講座やイベント，展覧会，ボランティア事業などの生涯学習情報を発信していますので，活用いただき，それぞれの目的に合った学びの場を見つけてください。



京都市教育委員会HP（取得日：令和4年7月15日）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000179507.html>

## 2. 他自治体での事例 京都市「京まなびパスポート」

### ■ 生涯学習「ポートフォリオ」の作成

講座を受講したときの資料や活動に参加したときの写真は、A4程度のクリアファイルを用意し、日付ごとに順番にしておきましょう。「京（みやこ）まなびパスポート」とともに自分自身の生涯学習の成果を振り返り、今後の学習計画を立てるのに役立ちます。

#### ▶ 「ポートフォリオ」とは何ですか？

・時系列で学習時のレポートや写真、資料（パンフレット、写真や関連新聞記事）などを保存し、その学習成果や社会的活動の記録を蓄積した個人の学習情報の記録ファイルです。

・「Portfolio」とは、もともと書類などをまとめて挟む「紙ばさみ」を意味します。

・時系列で学習成果を綴じていくことにより、散在していた情報を一元化し、学習履歴や到達度を振り返り、自身の生涯設計や成長の過程などを点検することができます。

・また、地域活動やボランティア活動に活かしたり、入学や就職、転職などの際に自己分析、自己評価、自己PRの材料として、活用することができます。



京都市教育委員会HP（取得日：令和4年7月15日）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000179507.html>

## 2. 他自治体での事例 京都市「京まなびパスポート」

### ▶ 作成手順

A4程度のクリアファイルを用意し、学びの場で手に入れた資料、写真、受講証、レポートなどをファイルに挟んでいきます。

#### ○作成にあたってのポイント

##### 1. 日付の順を乱さない

学びの蓄積ですので、日付順（時系列）に綴じていきましょう。

##### 2. 自分なりの見やすくする工夫・分類をする

学びの内容・分野ごとに印をつけたり、京まなびパスポートのまなび番号を表記するなど、見やすくする工夫をしましょう。ただし、ファイルは分けずに1冊に集約しましょう。



京まなびパスポートと対応させて作成すると効果的です。

（出典）京都市教育委員会HP（取得日：令和4年7月15日）  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000179507.html>

## 2. 他自治体での事例 京都市「京まなびパスポート」

### 3. 電子データも活用する

紙の資料や写真に限らず、デジタルカメラで撮影した写真などのデータを蓄積するのも有効です。

### 4. 自身の学びを振り返りましょう

学びを重ねる中で、これまでの学びを振り返ってみることが大切です。京まなびパスポートと、その補助資料となるポートフォリオをあわせて見れば、自身の成長を実感することができ、さらに新しい目標が見つかるかもしれません。

**京まなびパスポートは自己評価や考察、今後の抱負などを、また「ポートフォリオ」には客観的な学習の記録を、と使い分けながら、生涯学習を深め、自身のキャリア形成に役立ててください。**

(出典)京都市教育委員会HP(取得日:令和4年7月15日)  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000179507.html>

9

## 2. 他自治体での事例 春日部市「はるがく帳」

### 「はるがく帳」とは

「はるがく帳」は、学んだ内容や、学んだ成果を生かしたボランティア活動などを1ページごとに記録する学習記録ノートです。

これまでの学習活動を振り返り、これからどのように学んでいくか、学習目標や計画を立てることができます。

1回の学びの単位の名称は、「はるがく帳」にちなんで「1はる」です。1冊(100はる)修了ごとに単位認定証を交付し、3冊(300はる)修了ごとに奨励賞を授与します。学んだことを振り返り、次のステップアップにつなげるために、「はるがく帳」を活用してください。

(出典)春日部市教育委員会HP(取得日:令和4年7月15日)  
[https://www.city.kasukabe.lg.jp/kosodate\\_kyoiku\\_bunka/kyoikuiinkai/shakaikyoiku\\_shogaigakushu/3/8350.html](https://www.city.kasukabe.lg.jp/kosodate_kyoiku_bunka/kyoikuiinkai/shakaikyoiku_shogaigakushu/3/8350.html)

10

## 2. 他自治体での事例 春日部市「はるがく帳」



春日部市生涯学習パスポート  
はるがく帳

氏名 \_\_\_\_\_ 性別 \_\_\_\_\_  
学習期間 年 月 日～ 年 月 日

**記入例** **学習の記録** 78 はる

**日時** 27年11月21日(土)  
午前・午後 0時50分～午前・午後 2時30分

**名称** 春日部市美術展覧会 観覧

**会場** ふれあいキューブ

**内容・感想**  
友人が出品している春日部市美術展覧会に行ってきた。  
どのように作品を鑑賞したらよいか分からなかったので、審査員が作品鑑賞などの解説をしてくれる「ギャラリートーク」という企画に参加した。制作方法やどのような作品なのかを聞きながら絵画や工芸品を鑑賞することができ、とても勉強になった。どの作品も作者の思いが込められていて素晴らしいかった。

(出典) 春日部市教育委員会HP (取得日: 令和4年7月15日)  
[https://www.city.kasukabe.lg.jp/kosodate\\_kyoiku\\_bunka/kyoikuinkai/shakaikyoiku\\_shogaigakushu/3/8350.html](https://www.city.kasukabe.lg.jp/kosodate_kyoiku_bunka/kyoikuinkai/shakaikyoiku_shogaigakushu/3/8350.html) 11

## 3. 戸田市版学習記録ツール(案)

- 自己分析シート(学びたいことの洗い出し、自分の興味のあることに気づく)
- 学習記録ページ(学習履歴の可視化)

12

#### 4. 今後の活用予定

##### 【使用イメージ】


- 生涯学習課ホームページ上で公開（ホームページを利用できない人には紙を用意）

##### 【実証実験】

- 利用者数名にアンケート・聞き取り調査  
（使用感、使用前後の学びの振り返り手法や意欲の変化等）
- 学習を「記録」することの意義や効果について分析を行い、必要に応じて改良する。

##### 【今後の検討事項】

- 学習歴を社会で活かす仕組みづくり

(仮)自己分析シート 

まずはこれまで学んできたこと・取り組んできたことを振り返ったり、趣味や好きなことを見つめ直してきましょう。好きな分野に関する知識をさらに深めたり、これまで取り組んできたことをさらに発展させたり、新しいことにチャレンジしたり・・・自分自身の人生を豊かにするためにどんな学びの手段があるか、シートを記入しながら一緒に考えていきましょう！



これまで打ち込んできたこと・好きだったこと

持っている資格・特技

学生時代・こどもの頃の部活、学部、習い事、夢中になっていたことなど  
働いた経験(アルバイト、就職など)

その資格を取ろうと思ったきっかけ  
資格や特技を活かせる場所

今現在の趣味・好きなこと

これからやってみたいこと・学んでみたいこと

はじめたきっかけ  
楽しい・好きなところ

やってみたいと思ったきっかけ  
学んだあとどうしたいか  
例) 海外旅行に行きたい そのために、世界の歴史を学びたい!

学んでみたいこと・やってみたいことがどんなところでできるか調べてみましょう

市主催の講座は、生涯学習情報誌「あなたも生涯学習を」に掲載されています!



日時 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ( ) 曜日


午前・午後 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分から 午前・午後 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分

場所



タイトル・講座名・講師名



学んだこと・気づいたこと 



### 記録のポイント

学んだ内容や新しく得た知識、発見したことを書いてみましょう（事実）  
学びを通して感じたこと、気づいたこと、疑問に思ったことを書いてみましょう（感想）  
さらに深掘りしてみたいこと、学んでみたい・やってみたいことを書いてみましょう  
（次のステップへ！）